

平成28年度 財団せせらぎ 助成金使用報告書

所属	関西大学	職名	非常勤講師	助成金額	200,000 円
氏名	横道 朝子	印	メール アドレス wpxp792@yahoo.co.jp		
研究課題（申請書に記入した内容を記入すること。）					
フランス・ポンジュの日本における受容について					
助成金使用実績の概要（日本語で記入すること。図・グラフ等の記載は必須ではない。）					
<p>本研究はフランス 20 世紀を代表する詩人フランス・ポンジュ（Francis Ponge, 1899-1988）の日本における受容の全貌を明らかにすることを目的とする。平成29年度財団せせらぎの助成金によって、以下のとおり研究を進めた。</p> <p>1) 日本におけるポンジュ作品の翻訳・研究を網羅した目録の作成と公開 ポンジュの作品が日本で最初に翻訳・出版されたのは1951年のことであるが、この年を起点に2015年までを対象に、詩集、詩のアンソロジー、雑誌、大学紀要等に発表された翻訳・研究等を網羅した目録を作成し、リヨンに本部を置くポンジュ学会（Société des Lectures de Francis Ponge）に報告した。現在、同学会のホームページで「日本におけるポンジュ作品の翻訳と研究」« Bibliographie des traductions de textes de Francis Ponge et études sur son œuvre au Japon » として公開されている。http://francisponge-slfp.ens-lyon.fr/IMG/pdf/bibliographie_japon_1951-2015_par_asako_yokomichi.pdf</p> <p>2) ポンジュ作品の日本における受容の概要と彼から影響を受けた現代詩人についての考察 報告者が本研究を開始したのは、2015年にフランスのスリジー・ラ・サル国際文化センターで開催された国際学会「フランス・ポンジュ：現代のアトリエ」における口頭発表（「日本におけるポンジュ作品の翻訳」）がきっかけであるが、発表の際に出席者からいただいた意見を参考に発表内容に加筆し、フランス語と日本語による論考として発表した。フランスでは、「Les Traductions de Ponge au Japon」という題で、2018年にクラシック・ガルニエ社から出版予定の『ポンジュ研究』（Études sur Francis Ponge）に掲載される。日本では「日本におけるフランス・ポンジュの受容について」という題で、関西学院大学フランス文学科に提出。同研究科の紀要『年報・フランス研究』（2018年3月発行）に掲載される。</p> <p>3) 阿部弘一氏、谷川俊太郎氏の詩作品のフランス語訳の発表 スリジー・ラ・サルの学会では、ポンジュから影響を受けて書かれた阿部弘一氏、谷川俊太郎氏の詩のフランス語訳を紹介したが、出席者から彼らの作品に大きな関心が寄せられた。この好機を利用して、彼らの作品の仏語訳をフランスの雑誌等に発表していきたいと考え、Christine Nagano-Timbert 氏（関西大学）、Esther Pinon 氏、Marie Frisson 氏（Université de Paris 3-Sorbonne nouvelle）の協力を得て翻訳作業を進めている。これまでに阿部弘一氏の4作品、谷川俊太郎氏の3作品を翻訳し、上記の論考（« Les Traductions de Ponge au Japon »）に発表した。</p>					
助成金を使用した成果に関する発表（インターネットに公表されている場合は URL を記載すること。）					
発表者氏名 （著者・講演者）	発表課題名 （著書名・演題）	発表学術誌名 （著書発行所・講演学会）	学術誌発行年月 （著書発行年月・講演年月）		
1. Asako YOKOMICHI	« Les Traductions de Ponge au Japon »	Études sur Francis Ponge, dir. Jean-Marie Gleize, Éditions Classiques Garnier, collection "Colloques de Cerisy"	2018年（印刷中）		
2. Asako YOKOMICHI	« Bibliographie des traductions de textes de Francis Ponge et études sur son œuvre au Japon »	Société des Lectures de Francis Ponge	2017年2月よりホームページで公開（上記 URL を参照）		
3. 横道 朝子	「日本におけるフランス・ポンジュの受容について」	『年報・フランス研究』関西学院大学フランス文学科	2018年3月（予定）		